

はびきの市民大学情報誌
はびきの市民大学だより

Pickup! 大阪公立大学 都市科学・防災研究センター提携講座
災害を知り、災害に備える

5月下旬から順次開講される単位認定講座①～⑧の申し込みが、4月1日(金)から始まりまし。今回も、多彩なラインナップがそろっていますので、詳細は、羽曳野市広報4月号、はびきの市民大学ホームページ、または羽曳野市内公共施設などに配架している募集要項でご確認ください。

今月号では、その中から講座⑦災害を知り、災害に備えるの第3講義に登壇いただく大阪公立大学 都市科学・防災研究センター 生田英輔教授に講座の紹介をしていただきました。



大阪公立大学
都市科学・防災研究センター
教授 生田英輔

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター提供の講座「災害を知り、災害に備える」を5～7月にかけて6回連続で開催します。この講座では地震を中心に、過去の災害を振り返り、具体的な備えを学びます。第1回では地域の災害リスクの事前確認方法や災害直後の各種の情報の取得方法を学びます。第2回では地震と地盤の関係を実験も含めて学びます。第3回では内陸直下地震である阪神・淡路大震災や熊本地震時では建物の被害が多く発生しました。建物被害から命を守るためにその被害の詳細を解説します。第4回では避難行動要支援者への配慮、平時からの顔のみえる関係づくりなど、地域防災力の強化に向けた地域の「つながり」について学びます。第5回では地震に強い住宅の要件、安全な住まい方、日頃からの備えについて過去の事例に基づき具体的に学びます。第6回は目黒巻というツールを使って災害後の状況を想像することで、災害前の備えと対策について考えるワークショップです。内陸の地域で津波の心配がなくても、地震の被害には備える必要があります。地震を中心に災害を知り、災害に備える力を身につけましょう。

【講座内容】 2022年1月、南海トラフで今後40年以内にマグニチュード8～9級の地震が発生する確率は、「90%程度」に引き上げられました。必ず発生する次の災害に備える為に、災害のメカニズムと被害、災害情報、家庭での対策、さらには要配慮者の支援まで災害対策に役立つ内容をご紹介します。一部、実習やワークショップ形式となります。

【時間】 土曜 13時00分～14時30分 **【場所】** LIC はびきの3階視聴覚室 **【定員】** 36人

回	日	テーマ	講師	概要
1	5/28	地域の災害関連情報の取得方法	三田村宗樹	地域の災害リスクの事前確認方法。災害直後の各種の情報の取得方法。
2	6/4	実習で見る地震の発生と地盤の被害	中川康一	地震の発生メカニズム、地震動増幅と建物共振を都市の地盤特性を中心とした解説。液状化などの実験。
3	6/11	地震時の建物被害から命を守る	生田英輔	過去の内陸直下地震における建物被害の解説。
4	6/18	災害を乗り越えるためのつながり-避難行動要支援者への配慮-	野村恭代	避難行動要支援者への配慮、平時からの顔のみえる関係づくりなど、地域防災力の強化に向けた地域の「つながり」について解説。
5	6/25	家庭のできる地震対策	宮野道雄	地震に強い住宅の要件、安全な住まい方、日頃からの備えについて過去の事例に基づき具体的に解説。
6	7/2	災害想像力を高める -タイムライン防災(目黒巻)ワークショップ-	増田裕子	目黒巻というツールを使って災害後の状況を想像し、災害前の備えと対策について考えるワークショップ。

学長コラム【第31回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)



学位記授与式(5月14日)の特別講義はノンフィクション作家・後藤正治氏。後藤氏が『空白の軌跡-心臓移植に賭けた男たち-』で潮ノンフィクション賞を受賞したのは、阪神タイガースが21年ぶりに優勝した1985年とあって、次はスポーツものを書くことを出版社の編集者に勧められた。

代打男・川藤幸三を3ヶ月取材して総合雑誌に書いたところ好評で、『牙-江夏豊とその時代』では江夏と自分の青春を重ね合わせた。そこには「スポーツライターという意識はなく、選手の人生を書く」という作者の姿勢があった。

『遠いリング』で講談社ノンフィクション賞、『リターンマッチ』では大宅壮一ノンフィクション賞、また『清冽 詩人茨木のり子の肖像』では桑原武夫学芸賞を受賞し、大佛次郎賞・司馬遼太郎賞・河合隼雄物語賞の選考委員もつとめてこられた。

わたしは後藤氏が学長をつとめた大学で特任教授をしたことがあり、〈人と人生〉をリズムムゆたかに描く、著名なノンフィクション作家の端正な素顔にふれることができた。

学位記授与式&特別講義 開催



※写真は、過去の学位記授与式の様子です。

学長コラムでも書かれていますが、5月14日(土)13時00分より、LIC はびきのホールMにて、第1部 学位記授与式、第2部 ノンフィクション作家後藤正治氏による特別講義「スポーツ・ノンフィクションの世界」を開催いたします。(手話通訳あり。)

入場無料です。受講生以外の方も、羽曳野市外の方でもどなたでも入場できます。入場には、整理券が必要です。整理券は、4月14日(木)9時00分よりはびきの市民大学カウンターにて配布いたします。(お一人様4枚まで。)

特別講義「スポーツ・ノンフィクションの世界」

これまでノンフィクションの対象の一つとして、野球、ラグビー、ボクシング……などスポーツの世界に取り組んできました。凝縮された一瞬を解きほぐし、そのことを通じて〈人と人生〉を描きたいとも思ってきました。思い出の一端を話してみたく思います。

【講師】 後藤正治

一九四六年京都市生まれ。ノンフィクション作家。『遠いリング』で講談社ノンフィクション賞、『リターンマッチ』で大宅壮一ノンフィクション賞、『清冽』で桑原武夫学芸賞を受賞。近著に『奇蹟の画家』(講談社文庫)、『天人』(同)、『拗ね者たらん』(同)など。



はびきの市民大学 〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LIC はびきの内)
 【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始
 ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。
 ※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
 ※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

